

事業名：リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業

論点 1 政策目標を踏まえた事業設計の在り方についての検討を深めるべき。

- リスキリングの支援対象について、どのような属性の人材であればリスキリングによって賃金上昇に繋がるかといった観点から、より具体的な想定をもって事業設計を検討すべき。
- 人材サービスの現状を踏まえれば、既に自走しているキャリア相談や転職支援よりも、リスキリング部分について充実させる仕組みを検討すべき。

論点 2 適切な成果目標の設定に向けて検討を深めるべき。

- 本事業で支援するリスキリングにより転職して賃金が上がるという因果関係があるのか、事業内容との関係で適切な成果目標の設定となっているか、あらためて検討すべき。
- 本事業の成果目標として、キャリアコンサルからリスキリング、転職支援までの一連のサービスを提供する新たなビジネスモデルによる、新たなサービス産業の育成していくことを成果目標にすることが考えられないか、検討すべき。

論点 3 適切な執行体制になっているか。

- 補助金の執行体制について、事務局の運営や再委託先の選定などが適切なものとなっているか引き続き監督すべき。
- 既存の転職支援サービス事業者等が、自主事業に対して補助金を受けることにならないよう、事業設計においては、よく留意すべき。